2017 3/2 日刊ゲンダイ

しの手口

（総務省調べ）。ヤツらは病院でカモになりそうな老人を〝物色〟している可能性もある。

「暴力団は賭博などのシノギが減り、一発で大金を得られる地面師に力を入れています。ターゲットは独り身で親族や友人と交流の少ない老人で、徐々に取り入っていく。昨年10月、東京・新橋の資産家女性の遺体が見つかりましたが、生前に土地が転売されていた。地面師の仕業とみられています」（前出の捜査事情通）

独居老人は今後10年で約100万人増加するという予測もある。老親を独りのまま長く〝放置〟していたら、地面師のエジキにされるだけだ。

店のワイン勝手に売って…

なんでエッチばかりしている』って怒ったこともあったので、『いい加減にしろ』ります。店のオーパス・食込

ね。それでも住む家がない…」（別の知人）

裕也は事件について「知らない。別にどうでもいい」と供述し、反省した様子はないという。

（消えて）しまって、と

いから、かわいそうだとクビにはならなかったのに、ある日突然、飛んで

永田町の裏を読む

ジャーナリスト 高野孟

〈連載206〉

存在感を示せない蓮舫執行部にとって正念場

国会は政府・与党のペースであれよあれよという間に進んで、来年度予算案も史上最速、会期末まで1カ月以上を残して衆院を通過するというありさまである。

民進党はじめ野党としては、南スーダンPKOをめぐる防衛省の嘘報告、文科省の組織的な天下り斡旋、共謀罪をめぐる説明の右往左往などをやり玉に挙げて、大臣のクビの1つか2つ飛ばしたいところだが、3分の2の議席を押さえる与党の壁はあまりに厚く、存在感を示すことができないでいる。

どうしたらいいのか、野党のベテラン議員に尋ねると、こう言う。

「与野党が拮抗している時なら、こうやって事件やスキャンダルで攻め立てて与党内の動揺を誘うということも可能だが、これだけ議席差があると、向こうに知らんぷりされたらどうにもならない。やはりこういう時には、大きな政治に立ち返って、たとえば、憲法改正についての党論を先制的にまとめて論争を仕掛けるとか、アベノミクスの4年間を徹底総括して新たな経済・福祉政策パッケージを提唱するとか、骨太のビジョンを打ち出して『なぜ安倍政治をこれ以上続けさせてはならないのか』を国民にアピールしないとダメだ」

蓮舫代表は連合を何とか説得して「2030年原発ゼロ」方針を3月の党大会で打ち出そうとしていたが、調整が難航して見送る考えだ。

「方向性はいいと思う。どうやって原発ゼロに近づいて、その分どの再生可能エネルギーをどう増やすのかの工程表を突きつければ、自民党は困る。電力総連20万人が民進党支持をやめたって、原発再稼働に怒っている何百万の市民が支持に回るだろう。さらに、その原発ゼロを中心的な柱のひとつとして野党選挙協力が組めれば、次期総選挙で勝てる可能性も出てくる」

しかし、社民党や共産党は「即ゼロ」だから折り合いがつくのかどうか。

「まず民進党が、30年代と言っていたのを30年にする。そして野党協力の際には『遅くとも30年までに』と言ってしまえばいいんだ。そのあたりのとりまとめは、小沢一郎に任せておけばいいんじゃないか」と彼は言う。

なるほど、原発ゼロで骨太方針を打ち出して、それを軸に野党選挙協力への展望を開くことができれば、民進党にもまだ生き残りの余地があるということだ。逆に、そこを突破できないと、総選挙どころか7月の都議選で負けて執行部辞任、崩壊に向かう。蓮舫執行部の正念場である。

（水曜掲載）

〈たかの・はじめ〉1944年生まれ。週刊メルマガ「ザ・ジャーナル」（http://bit.ly/vmdxub）主幹。著書に「沖縄に海兵隊はいらない！」など。

弁

り好みする。教育水準が高く、マナーがいい人に限定のうえ、政治信条が同じでないと依頼を受けないという厳しい条件をつけている。

それなら結構です……。